

アチエメックの風

あいち小児保健医療総合センターだより



第39号

平成26年 春 発行

●発行●

あいち小児保健医療
総合センター

診療科トピックス

放射線科 診断科

放射線科診断科は平成21年9月1日に開設された新しい診療科です。放射線科診断科が何をしているかご存じない方も多いかと思しますので、業務内容をお話します。放射線科診断科では各種検査の読影（単純写真、MRI、CT、核医学検査など）や超音波検査の施行と読影を主に行っています。他に、効率的な検査方法の立案も大切な仕事になっています。放射線科診断科は画像診断を専門に行い、臨床の先生方に各種画像の読影結果および診断を報告することが業務です。

放射線科診断科が開設される前は放射線科の非常勤医師により月1～2回の読影が行われていましたが、MRI、CT、核医学検査に限られ

ており、全例が読影されていませんでした。現在はMRI、CT、核医学検査については全例放射線科診断科で読影しており、ほとんどは検査当日に読影結果を報告することで、迅速性も担保できるようになりました。また、超音波検査はリアルタイムに診断ができるため、小児において重要な検査ですが、この一翼も担っています。

放射線科診断科は読影を主として行うため、患者様と直接お会いする機会は少ないのですが、小児病院のように専門性が高い病院ではとくに重要な科になっています。適切な検査の選択、施行、正確な診断を通じて、患者様の治療に貢献したいと思っていますので、このような科もあることを知っていただければ幸いです。

当センターに設置されているCT。絵が描かれており、小さいお子様が怖くないような環境になっています。



クリスマス会を開催しました!



平成25年12月15日(日)。小児センターでは院内でクリスマスをお過ごす子供たちのために、クリスマス会を開催しました。病棟の子どもたちは楽器演奏や歌、ダンスを披露し、病院スタッフ有志やボランティアさんたちも劇やピアノ演奏などでクリスマス会を盛り上げました。

午後1時。クリスマスの飾り付けがされたアトリウムの会場へ子供たちが集ってきます。そこへトナカイの着ぐるみをきた司会者が登場して、クリスマス会のはじまりです。

小さい子供たちはクリスマスソングに合わせたベル演奏。大きい子供たちは楽器演奏や歌にダンスにと、この日のために練習してきた成果を存分に見せてくれました。またクリスマスということでお洒落に着飾ったり、いろんなキャラクターに仮装した子供たちもおり、衣装でも華やかな雰囲気を作ってくれました。



病院スタッフ有志やボランティアさんたちも、たくさんのおし物を見せてくれました。パネルシアターによるうさぎのクリスマスのお話あり、大勢のクラウンさんによるショーあり、狐の面を被ったリコーダー演奏あり、美しい音色を響かせてくれたピアニストさんの演奏あり、病院スタッフ有志によるバンド演奏あり、元気なチャリーディングの演技あり…と盛りだくさんでした。

最後に子供たちの呼び声でサンタさんが登場。みんなにプレゼントやカードを贈り、楽しいひとときは幕を閉じたのでした。



私たちも 活躍しています

心理指導科

こんにちは、心理指導科です。心理指導科には5名の臨床心理士がおり、主に心療科の医師とチームを組んで、子どもの心理治療（カウンセリングやプレイセラピー）や心理査定（発達面や情緒面の評価）を行っています。臨床心理士の仕事は、相談者の不安や心配、悩みについてのお話を聞きながら一緒に考え、解決するのを手助けすることです。しかし、子どもの場合には自分の気持ちをうまく言葉にできなったり、気付きにくいことがあり、ストレスが頭痛、腹痛、嘔吐などの身体症状や不登校や問題行動として現れることがよくあります。臨床心理士は、お話を聞いたり、心理検査を行うなどして、症状や問題行動の背景にある心の状態を理解していくことをしています。その他にも、保



護者へのペアレントトレーニングやリエゾン活動（身体疾患に伴う心の問題にチームで対応する活動）、地域の保育士さん向けの研修など、センター内外で活動をしています。臨床心理士は“こころの専門家”として、子どもの気持ちに寄り添ったサポートを心がけています。



看護部だより

21病棟

こんにちは21病棟です。当病棟は神経科・循環器科・心臓外科の混合病棟です。入院している患者さんの年齢も新生児期から成人に至るまでさまざまです。中には在宅で医療処置（人工呼吸器・酸素・ミルク等の注入・点滴）が必要となる患者さんも少なくありません。そこで今回は医療機器を持って退院する患者さんへの取り組みの一部を紹介します。

まず病棟内で患者さんの家族へ機器の取り扱いやケアについての説明や練習を1か月程かけて行います。家族の準備も整いつつあり退院も近づくころに合同カンファレンスを行っています。このカンファレンスには医師・病棟看護師・外来看護師・保健部門・地域の保健師・訪問看護ス

テーション・ヘルパーさん等が参加し、今までの経過や今後のことについて、在宅で病院でのケアを継続できるように話し合いを行っています。対象が学童以上の場合、時には学校の先生も参加し、通学中の留意事項を伝えています。

また、ケア等についてカンファレンスで伝えきれないことなど依頼があれば病棟に訪問看護師やヘルパーさんを招き、ケア等を見学してもらっています。

障害を持ち医療機器を常に必要とする子どもさんが安心して家庭で生活し、成長発達できるように支援することを心がけています。皆さんも街角で、呼吸器や酸素などをつけた子どもたちを見かけた時は温かく見守って下さい。



医療連携システムの利用のご案内

事前準備 (登録医の登録)



医療機関

登録医
申込書

送信

FAX

0562-43-0510



あいち小児センター 医療連携室

1 医療機関から直接、診療申込みをされる場合

ご利用時間:火曜日～土曜日午前9時から午後5時までです。

① 診療情報提供書(兼)診療申込書をファックスにて送信してください。



医療機関

診療情報提供書
(兼)
診療申込書

送信

FAX

0562-43-0510



あいち小児センター 医療連携室

② 折り返し、日程調整のための電話が入ります。
③ 診療日を調整後、当センターから、紹介患者予約票を送付しますので、患者さまにお渡しください。

診療申込書は、休日及び時間外もお受けできますが、予約電話につきましては、火曜日から土曜日午前9時から午後5時までとなります。

2 患者さまから直接、当センターへ診療予約をされる場合

診療の 申込み方法



医療機関

診療情報提供書
(兼)
診療申込書

送信

FAX

0562-43-0510



あいち小児センター 医療連携室

② 「予約のお電話お待ちしております」の用紙に必要事項を記入し、患者さまにお渡しください。



紹介患者さま

予約のお電話
お待ちしております

TEL

0562-43-0508

患者さまからの予約電話

③ 患者さまのご都合の良いときに、直接当センターへ診療予約のお電話をください。(予約をおとりします。)ご紹介いただいた患者さまの状況は、「紹介患者様予約票」により適時ご連絡させていただきます。

当日診療希望 および 時間外診療を ご希望



医療機関



TEL

0562-43-0500

(代表)までお電話ください。
(時間外は当直医の対応になります。)



医療連携室

(患者様をご紹介いただく医療機関の皆様へ)

当センターの医療連携室は、地域の医療機関の皆様との円滑な連携に努め、患者様に専門的な医療を提供しております。

ご利用には「登録医としての登録」と登録医からの「診療申込み」が必要となります。

当センターの医療連携室を是非ご利用ください。

TEL.0562-43-0508 FAX.0562-43-0510

HPアドレス:<http://www.achmc.pref.aichi.jp>

受付 火曜日～土曜日

時間 9:00～17:00

祝日、年末年始を除く。土曜日が祝日の場合も受付、ただし、月曜日が祝日の場合は火曜日を除く。

外来診療のご案内

- 詳細については、ホームページ等でお確かめください。
- 当センターの受診は、紹介予約制です。お電話にてご予約ください。

予約電話番号 **0562-43-0509** ファクシミリ **0562-43-0510** (9:00～17:00まで)

◆診療時間

午前9時から午前12時まで / 午後1時から午後4時まで

◆休診日

日曜日・月曜日・祝日・年末年始

ただし、月曜日が祝日の場合は火曜日を休診日。土曜日が祝日の場合は診療日

あいち小児保健医療総合センター

〒474-8710 大府市森岡町尾坂田1番2号

TEL(0562)43-0500 FAX(0562)43-0513 URL:<http://www.achmc.pref.aichi.jp>



大豆インクを使用しています